

▶ 防災は日頃の備えから! ▶ 知識を身に付け防災力をアップ! ▶ お客様にもご案内しましょう

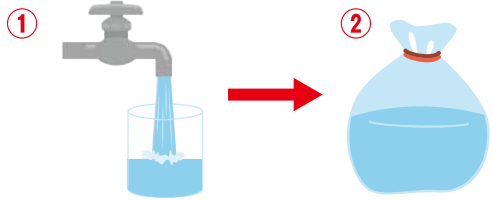
今月のテーマ

簡易水のうを使った 水害対策

短

時間に大量の雨が降るゲリラ豪雨や、台風などによる水害が年々増えています。室内への浸水対策として、土のうや止水板がありますが、家庭にある身近な材料で簡易的に作れるものに「水のう」があります。作り方を覚えて、いざというときに対策できるようにしましょう!

◆簡易水のうの作り方



① ビニール袋(ゴミ袋45リットル程度)を二重にして、水を半分程度(20リットル程度)入れます。

② 袋の空気を抜いて、しっかり縛ります。

◆使い方1: 浸水を防ぐ

玄関先などの浸水対策に、段ボールに入れた水のうを、ブルーシートでくるむ。



◆使い方2: 下水の逆流を防ぐ



急激な水位の増加により下水が逆流することがあります。

★ビニール袋の代わりに、ポリタンクや土が入ったプランターでも浸水対策になります。流れてしまわないようにブルーシート等でしっかり包むと良いでしょう。